

早稲田大学政治経済学術院

早稲田大学政治経済学術院

ジャーナリズム・マスコミュニケーション研究方法論担当教員採用応募要領

1. 所属 政治経済学術院
 2. 主要担当科目 大学院政治学研究科ジャーナリズムコースの方法論科目である「リサーチデザイン」、ジャーナリズムコースおよび政治学コースにおける実証的方法論科目、ならびにジャーナリズムコースおよび政治学コースの「研究指導」、政治経済学部政治学科における政治学方法論関連科目および「演習」など
 3. 人員 専任教員1名（教授または准教授）
 4. 給与・待遇 本大学給与規程による。
 5. 応募資格
 - 1) 政治学を基盤にジャーナリズムおよびマスコミュニケーションに関わる現象を計量分析を中心として実証的に分析できる者
 - 2) 博士学位取得者、ただしそれと同等以上の業績のある者も考慮される
 - 3) 非常勤講師以上の教育歴を有すること
 - 4) 日本語を母語としない者は、日本語による担当科目の講義が出来ること
 6. 採用予定日 2009年4月1日または2010年4月1日
 7. 提出書類
 - 1) 履歴書（写真貼付のこと）
 - 2) 教育研究業績
（履歴書・教育研究業績については所定様式をダウンロードの上、記入要領・記入例を参照して記入すること）
「専任教員応募用履歴書」（PDF）（WORD）
記入要領（PDF）
記入例（PDF）
 - 3) 主要業績3点（6部ずつ、コピー可。ただし単行本の場合は2冊）
 - 4) 博士学位取得証明書または学位記のコピー
 - 5) これまでの研究をふまえた今後の研究計画（日本語、2000字以内）
 - 6) 早稲田大学における教育方針（日本語、2000字以内）
 - 7) 書類選考通過者のみ、推薦状2通（推薦者のうち少なくとも1名は、本学術院教員以外とする。推薦者が自筆署名捺印のうえ厳封すること）
 8. 応募締切 2008年9月30日必着
 9. 選考過程 書類選考を経て、面接選考を行います。
書類選考結果は、2008年11月末頃に本人宛通知します。
 10. 応募書類提出先（郵送のみ）
〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1
早稲田大学政治経済学術院長 飯島昇藏 宛
- 封筒の表に「ジャーナリズム・マスコミュニケーション研究方法論担当教員応募書類在中」と朱記の上、簡易書留でお送りください。
原則として応募書類は返却しません。
11. 問合せ先（郵送またはFaxのみ）
〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1
早稲田大学政治経済学術院
ジャーナリズム・マスコミュニケーション研究方法論人事担当 宛
Fax：03-3204-8957